

# DUNK LOW PRO SB STUSSY CHERRY

Release year : 2005  
NIKE DUNK LOW PRO SB  
Style Code : 304292-671  
参考商品

## 3色のアイスクリームの上にトッピングされた チェリーがニックネームの由来となったSB DUNKのレジェンド

現代のスニーカーヘッズにとってはSTUSSYが提案するDUNKと聞けば、2005年にリリースされたSB DUNKを真っ先に思い出すに違いない。ピンク系のアンダーレイやシュータンタグに描かれたチェリーのデザインから“STUSSY CHERRY”、もしくは“CHERRY DUNK”のニックネームで親しまれるプロダクトだ。NIKE SBチームに所属のスケートボーダーと彼らに影響を与えたカルチャーや人物を称え、ストリート&スケーターブランドのマネージャーがデザインを提案した“TEAM MANAGER (チームマネージャー)”コレクションのひとつであり、同コレクションにはSTUSSYに加え、Diamond Supply Co.やReal Skateboards、Alien Workshop、そしてHunter Murairaの5ブランドが参加している。ここで紹介する“STUSSY CHERRY”のデザインを手掛けたのは2005年当時にブランドマネージャーを務めていたRobbie Jeffers (ロビー・ジェファース)。彼が愛したナボリのアイスクリームからインスピレーションを得た1足だ。

SB DUNKの名作として世界で知られる“STUSSY CHERRY”のカラーブロックは、前記した通りアイスクリームのフレーバーをサンプリングしたものだ。アッパーのアンダーレイを染めるピンクはストロベリーフレーバーのアイスを表現し、ブラウンのオーバーレイはチョコレート、ホワイトのスワッシュはバニラアイスをイメージ。そのアイスクリームにトッピングされたチェリーをシュータンタグに描いたディテールから“STUSSY CHERRY”と呼ばれているのはご存知の通りだ。さらにインソールにはワッフルコーンをデザイン化したグラフィックを描いてアイスクリーム感を強調しているのもポイントと言えるだろう。細部ディテールにフォーカスすると、アッパーのブラウンに合わせたシューレースはSB DUNKらしくオーバルタイプを採用し、ヒールパーツのNIKEロゴはピンクに染めた糸で刺繍しているのが分かる。ピンクとブラウンが描くコントラストは個性的で、2023年のストリートシーンでも際立つ存在であり続けている。

